

ふれあい

2025年3月3日

令和6年度

通刊第27号

流山市小山地区社会福祉協議会

この協議会は、小山小学校区5自治会（おたかの森北東、駒木、十太夫、東映、諏訪の森）、民生・児童委員に小学校・PTAが協力し、高齢者の交流、声かけ見守り、ふれあい交流を行うボランティア組織です。

<総会・役員会等の報告>

- 研修会 「市社協と地区社協の役割」 令和5年3月23日(木) 11時～12時、15名参加。流山市社会福祉協議会早川恵福祉係長から、地区の特徴や期待される地域福祉活動について伺いました。
- 総会 4月13日(土)午前、十太夫福祉会館にて、新旧役員31名中21名出席。令和5年度事業報告、会計報告、会計監査報告および令和6年度事業計画、予算の議案の審議・承認、令和6年度の執行部（会長、副会長、総務、会計、書記、監事）、理事、評議員の選出を行いました。
- 理事会、理事・評議員会 5/9、6/13、7/18、8/22、9/26、10/17、11/7、12/12、2/13、3/27(予定)

<令和6年度の事業実績>

- いきいきサロン(春、秋) 自治会ごとに70歳または75歳以上の自治会員を対象に実施。
- 日帰りバスツアー 6月6日(木) 46名参加：JAXA筑波宇宙センターは、国際宇宙ステーション「きぼう」実物大模型などの展示館「スペースドーム」は補修中だが、完全予約制のガイド付きツアーを利用。見学30分前までに到着、顔写真入り身分証で本人確認して入館。視聴覚室で来歴や概要を視した後、構内バスで移動して「きぼう」管制室や宇宙飛行士訓練棟を見学。所要時間70分。割烹一の矢で昼食後、国立科学博物館筑波実験植物園、地図と測量の科学館の前を通過して防災科研へ。防災科学技術研究所：実物大三次元震動破壊実験施設、大型耐震実験施設、大型降雨実験施設、雪氷防災実験棟のほか、研究交流等では展示、地震動を体感できる「地震ザブトン」があり、4人が体験した。筑波ハムで工場見学・買い物の後、帰途へ。



- 健康教室「健康とウォーキング」 8月30日(金)10～11時半、小山小学校アリーナ。暑い中36名参加。千葉愛友会記念病院リハビリテーション科理学療法士、三保亮輔先生を講師にまず座学。1日8000歩うち合計20分は早歩き。ゆっくり歩き3分と腕を後ろに振る速歩き3分を繰り返すインターバル速歩が必要。そして靴の選び方、履き方を教わり、歩く姿勢と手足の動かし方は、座学に続いて実技指導いただきました。実技では質問が相次ぎ、また受けないとの声も上がりました。

靴の履き方

○ かかととトントン

× これはやらないで！

× 履き方

× 脱ぎ方



つま先を
打ち付けて履く



かかとを
踏んで脱ぐ

➤ **敬老祝い品の贈呈** 9月～10月。十太夫、おおたかの森北東、東映の各自治会は、秋のいきいきサロンに替え、70歳以上の高齢者合計524人にお祝い品を贈呈しました。

➤ **敬老の集い** 11月23日(土)10:30～12:30
小山小学校アリーナ。高齢者101名、役員19名が参加。ダンス・ヨガ教室studio LIMの子ども達がダンスを披露、先生がその場でできるヨガストレッチを指導。次に流山が生んだ初の真打、春風亭吉好師匠の古典落語を鑑賞。恒例のビンゴゲームを楽しみ、最後にお弁当を頂きました。



➤ **昔遊び** 12月18日(水)9:30～12:00、小山小学校アリーナ。27名参加。1年生とお手玉・ビー玉・おはじき・折り紙・あやとり・けん玉でふれあい交流しました。子どもの方が上手なことも。

➤ **小山小学校入学祝い贈呈** 来年度入学予定の214人分の地区社協名入り定規を贈呈しました。

➤ **新春講演会** 1月25日(土) 10時～12時、十太夫福祉会館舞台付集会室、28名参加(うち来賓参加2名)。流山市人権擁護委員シールズ・ヘンリーさんに「流山を、誰もがより一層自分らしく暮らせるまちに」と題して講演いただきました。ハーバード大学東洋学部日本学科を卒業後に日本でお仕事をされ、さまざまな場面で文化摩擦や差別を経験されたそうです。15年前に流山市に転居、日本国籍を取得して現在は理想的な家族と環境と仕事を得たとのこと。以下、シールズさんのお話。



* 目標は「人々が違いと変化を受け入れることを支援すること。」違いを受け入れるには、違いには価値があると感じる必要がある。* 人権擁護委員やボランティア活動で地域と関わり、共感を持つことが重要だと思う。目標を共有すると、共感し助け合う気持ちになれる。しかし、ストレスによって目の前の問題しか見えなくなる。リーダーは、ストレスの軽減、正しい考えを維持する方法の理解を助ける重要な存在。今、困難な結婚生活を送る男性に、配偶者を共感に値する人間として見る方法を教えている。* コミュニティを作る方法：自分の脆弱さを見せ、気持ちを正直に伝える。他人に興味を持ち、質問して学ぶ。一貫性を持ち、偽らず、強い関係を築く。

* 若者の教育：多様性を認め、話しかけ、質問し、耳を傾ける。見られている、話されていると感じさせる。世界に影響を与えたいと持っている彼らに、出来ると伝える。目標は他者を理解する能力を植え付けること。* 世代間で知恵を交わし、高齢者とながらみを持つことが大切。

＜その他・地域の活動に協力＞

➤ **鯉のぼり川渡し・第5回流山大堀川祭り**：周辺自治会の協力の下、実行委員会が開催。5月5日の祭りでは、凧揚げ大会、お囃子演奏、子どもお囃子、ひょっとこ踊り体験、学童保育チャイスタによる合唱、遊びの出店(輪投げ、ボーリング、モルック、新聞遊び)などが行われた。



➤ **ぶんぶく食堂**：成願寺で毎月1回開催している「ぶんぶく食堂」は、今年1月お陰様で2周年を迎えました。近隣自治会、小山地区社協、個人の方々のご支援に感謝致します。今後ともご支援よろしくお願い致します。(代表：松原)(写真は昨年6月、お笑いトリオ・四千頭身の都築君がお手伝いに来てくれた時のもの)



【編集後記】 今年乙巳。結実とさらなる発展の年(藪内)